

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう ～少年教育推進目標～

第1回子ども会リーダー研修会が開催されました

7月26日から27日にかけて第1回子ども会リーダー研修会が五鹿山公園キャンプ場で開催され、町内義務教育学校5・6年生合わせて18名が参加しました。

プログラムは、毎年CAPTAIN★TEENSやRAINBOWPROPのジュニアリーダーにより工夫を凝らしたレクリエーションを企画し、参加者と一緒に交流を行っています。中でもレクリエーションの1つである「戦闘中?」では、歓声や笑い声があふれるほど盛り上がりを見せ、参加者もジュニアリーダーも汗だくで活動を行いました。

夕食は、屋台風BBQとして参加者は焼きそばを調理。ジュニアリーダーはお好み焼きと焼き鳥を調理し、参加者へ提供しました。参加者から「おいしい!」といった声や早くCAPTAIN★TEENSに入りたいといった声もあり、充実した研修会となりました。



わくわく体験塾 ～川釣り・川遊び体験～

7月5日、わくわく体験塾は湧別川の開盛頭首工で「川釣り・川遊び」体験を実施し、23名の塾生が出席しました。

当日は、ゆうべつアウトドアクラブYU-PALの絹張洋史会長はじめ3名の会員による指導で、竿の持ち方や針の持ち方、えさのイクラの付け方などを教わり、ウグイ、カジカ、ドジョウなどを釣りあげました。

ライフジャケットを着用した川の中での水生生物の観察では、実際に網で水生生物を捕獲し、ヤマメ、ウチダザリガニ、ウグイの子、ヘビトンボの幼虫や川ゲラなどを捕獲し観察しました。

晴天の中での活動となりましたが、気温が高く、こまめに休憩をとって水分補給を行い、安全に気を付けながら活動。湧別町の豊かな自然の一端に触れる貴重な体験の場となりました。



高齢者は町の知恵袋 豊かな経験を地域で生かそう ～高齢者教育推進目標～

チューリップ生きがい大学講演会「大規模災害にふれて」

チューリップ生きがい大学では7月17日に湧別町社会福祉協議会より海谷政貴氏を講師に迎え、講演会「大規模災害にふれて」～地域の人たちのつながりこそ災害時に必要な備え～を行いました。

令和6年の能登半島地震の志賀町、同じく令和6年の集中豪雨被害の山形県の酒田市のボランティアセンター運営の体験をもとに話をいただきました。当時の報道映像の動画に加えて、自ら撮影した現地の写真や、被災者の方が話されたことをもとに、報道では分からない被災地のリアルな様子を伝えていただきました。



気候が変動していて、いつ、どこで災害が起きるかわからない時代です。湧別も地形的に線状降水帯による洪水の可能性のあることや、避難指示が出たときの行動についての説明がありました。被災地では、特に高齢の方が「申し訳ない」「自分が我慢すれば」という思いから、「助けてほしい」「手伝ってほしい」といったことが言い出しにくくなるそうです。そのため、自らの困り感を発信できる「じゅえんりょく受援力」を高めるとともに、周りの人が気付いてあげら

れる関係性を保つことが大切だと分かりました。

暑い日が続いていましたが、メモを取りながら熱心に講演を聴く学生の姿が多くみられました。

リレーエッセイ

社会教育委員さんのある一日 第176回

やってみたら、楽しかった！今年から社会教育委員になりました。ふだんはサロンで、爪のトラブルケアや食の大切さを子どもや高齢者に伝えています。わたしは、子どもたちが目をキラキラさせる瞬間が大好き。これまでに、楽しいイベントをいろいろ企画してきました。気づけば、うちの息子も町のイベントにどんどん参加して、新しい友達をいっぱい作っています。実は、最初は「行きたくない～」なんて言ってたんです。でも一歩ふみ出したことで、「楽しかった！」「また行きたい！」につながった。これも立派な成功体験なんだなって思います。これからも、子どもも大人も「やってみてよかった」と思える場所を、地域の中に増やしていきたいです。

社会教育委員 橋本 純子

成人は町の太黒柱 すすんで地域に携わろう ～成人教育推進目標～

第49回湧別町民大学を開催します

- 会場：湧別町文化センターTOM
- 時間：第1回・3回・4回・5回
 ・受付・開場 午後 6時30分～
 ・開講 午後 7時00分
 第2回
 ・受付・開場 午後 0時30分～
 ・開講 午後 1時00分
 ※第2回のみ受付・開場時間が異なります。
 お越しの際はご注意ください。
- 対象：一般（町外の方も受講できます）
 ※小中学生も受講できますが、成人の同伴が必要です。
- 受講料：全5回共通 1,000円
 1講座のみは 500円
 ※義務教育学校PTA会員・高校生以下無料
- 申込み：申込受付中
- お問い合わせ：湧別町民大学実行委員会事務局
 （社会教育課内）
 TEL 01586-5-3132

湧別町民大学

（湧別町公式ホームページ内サイト）



第1回 9月16日（火）

おぎわら ひろこ
荻原 博子 氏

経済ジャーナリスト

『今からでも間に合う、明るい老後』

日常のさまざまな生活課題について、参加者が相互に学ぶ機会として、生涯学習講座「湧別町民大学」を開催します。

暮らしに役立つ知識や新たな気づきに結びつくようなお話をうかがいます。

ご家族、お友だち同士で、また職場のお仲間などお誘い合わせの上、ぜひお越しください。



第2回 9月27日（土）

すごう よしみ
菅生 好身 氏

賢く穏やかに食“福むすび神美カミ結びの会”代表

『笑いだらけの子育て
自分育て時々夫育て』

第3回 10月7日（火）

すぎや けんし
杉谷 拳士 氏株式会社 ZENSHIN CONNECT
代表取締役

『前進の心得』



第4回 10月29日（水）

やまもと めい
山本 命 氏

松浦武四郎記念館 館長

『幕末の探検家松浦武四郎
が見た167年前の湧別』

第5回 11月21日（金）

つばた としお
坪田 敏男 氏北海道大学大学院
獣医学研究院・教授
北海道大学総合博物館・館長
/ 獣医学博士『ヒグマはなぜ
人里に出没するのか』

教育委員会委員に中川悠一さんを任命

森谷和洋委員の退任に伴い湧別町教育委員会委員に中川悠一さん（写真）を任命しました。委員の任期は、森谷前委員の残任期間である令和7年11月30日までとなります。



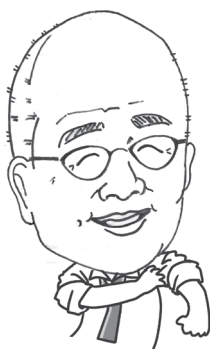
教育委員会委員
中川 悠一さん

現在の教育委員会は、次のとおりです。

【敬称略】

職 名	氏 名	住 所	職 業	任期年月日
教 育 長	阿 部 勉	栄 町	—	令和 8年 3月20日
教 育 長 職務代理者	岩 佐 雅 弘	緑 町	神 官	令和10年11月30日
委 員	井 上 久 恵	上湧別屯田市街地	自営業	令和 9年11月30日
教 員	喜 多 友 美	芭 露	看護師	令和 8年11月30日
教 員	中 川 悠 一	北兵村一区	自営業	令和 7年11月30日

石さんのわくわく子育てコラム No.3 【子どもの力】



小学校2年生の担任をしていた時のことです。クラスに重度のダウン症のMちゃんがありました。昼休みに数名の女の子が、Mちゃんがトイレの前でおしっこもらしたことを知らせてくれました。片付けに行こうかと思ったとき「私たちが片付けしておきました。保健の先生に着替えも借りました。」とのこと。子どもの力って凄いなあと実感しました。子育てのことで心配なことがありましたらご相談ください。

教育委員会 社会教育課（01586）5-3132

図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう ～図書館活動推進目標～

七夕の飾り付けを行いました！

7月19日、中湧別図書館で絵本の読み聞かせ終了後、読み聞かせサークル・りんごっこや湧別高校ボランティア部、そして参加したみなさんと一緒に七夕の飾り付けを行いました。短冊に願いごとを書いてくれましたよ！ご参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました！



おすすめのホラー小説を紹介します

今回は暑さも吹き飛ばすおすすめのホラー小説「口に関するアンケート」を紹介します。

とある大学生たちが「呪われた木」があるという霊園で肝試しを行ったところ、恐ろしい出来事が起こります。登場人物たちの音声証言によりあの場所で何が起こったのか少しずつ明らかになっていき……。

この本の最大の特徴は何といってもその大きさです。写真のとおり、文庫本よりもさらに小さい手のひらほどの超コンパクトサイズ！隙間時間などでも手軽に読むことができますよ！

この本は中湧別図書館で借りることができます。



「口に関するアンケート」

著：背筋

中湧別図書館「読み聞かせ会」のお知らせ

【日時】 9月 6日(土) 13:30～14:00
9月20日(土) 13:00～14:00

【場所】 中湧別図書館 おはなしコーナー

9月の図書館休館日

1日(月)、2日(火)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、30日(火)

*図書館休館日に返却される方は、玄関にあるブックポストをご利用ください。

【開館時間】 10:00～18:00

【貸出冊数】 ひとり何冊でも借りられます。 【貸出期間】 2週間

【連絡先】 中湧別図書館 電話 2-3150
lib-n@town.yubetsu.lg.jp

湧別図書館 電話 5-3122
lib-y@town.yubetsu.lg.jp

埋蔵文化財シリーズ85

川西オホーツク遺跡

川西オホーツク遺跡の出土資料 - 令和6年度 -

博物館だより

—ふるさと館 JRY・郷土館—

【187号】

昨年8月に行われた川西オホーツク遺跡の調査では、地層を確認するための試掘が2か所で行われました。各1㎡を深さ約50cmまで発掘した結果、自然に堆積した地層が確認でき、その地層からは土器・石器などが出土しました。

川西オホーツク遺跡でも 擦文土器が出土！

2か所の試掘坑から土器片が49点、石器が3点、^{れき}礫が5点出土しました。全て地表面から20cmまで（1～2層）の浅い場所から見つかりました（図1）。

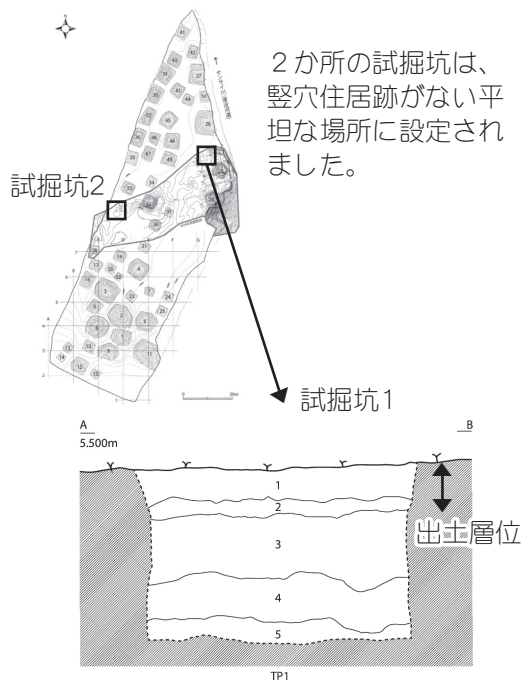


図1 試掘坑の位置と土層断面図

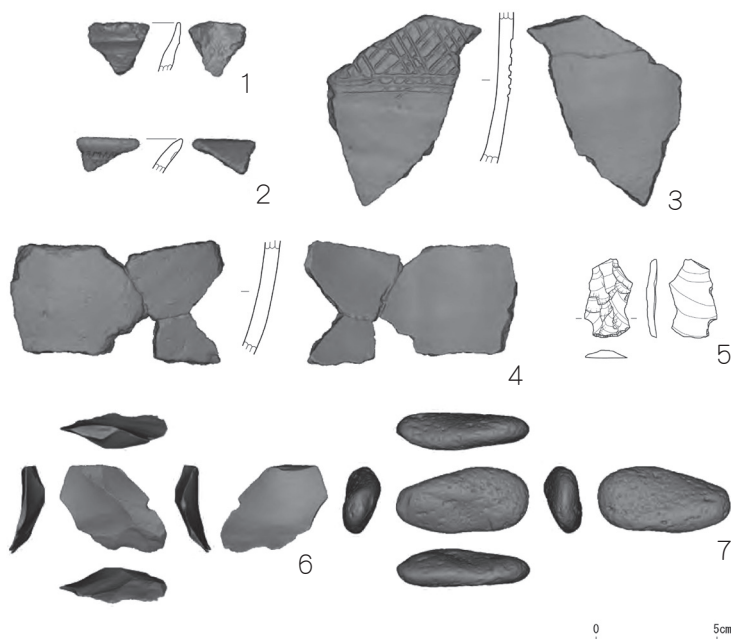


図2 出土した土器や石器の実測図

土器や石器が見つかったのは1層と2層で、2層は遺跡が残された時代の地表面と考えられます。

図2は出土した土器や石器の一部を図化したものです。1と2は口縁部と呼ばれる土器の縁の部分です。3と4は胴部と呼ばれる口縁部から底部の間のもので、3は上半分に斜めや横向きの直線が何本も確認でき、擦文土器であることがわかります。

5と6は石器です。5は搔器と呼ばれる、皮なめしをするときに使われた石器です。形状や顕微鏡観察から判断できます。7は礫です。出土した礫は多くが熱を受けていること、形状に共通点が多いことから、何らかの目的をもってこの場に運ばれたものだと考えられます。

今年の夏はいよいよ縦穴住居跡で発掘調査が行われます。どんな発見があるか楽しみです。

湧別町生涯学習情報「湧く湧く」 2025年8月号 No.187

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099-6404 北海道紋別郡湧別町栄町219-1
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…林印刷所（中湧別北町）発行…令和7年8月25日

記事へのお問合せは下記へ

*社会教育課社会教育グループ…電話：01586-5-3132 FAX：01586-5-3710
 メール：shakyo@town.yubetsu.lg.jp

*湧別図書館…電話：01586-5-3122 FAX：01586-5-3256

*中湧別図書館…電話：01586-2-3150 FAX：01586-2-3190

*ふるさと館 JRY…電話：01586-2-3000 FAX：01586-2-3200